

清流

堀俊介

(一社) 妙高青年会議所 2023 年度 スローガン

気概



1月号

発行 一般社団法人妙高青年会議所 事務局

〒944-0046 新潟県妙高市上町9番8号

上越ケーブルビジョン新井支局3階

Tel : 0255-72-5233

URL : <http://www.myoko-jc.jp>

FAX : 0255-72-1957

Mail : myoko-jc@extra.ocn.ne.jp

皆様、新年明けましておめでとうございます。連日厳しい寒さが続いておりますが、いかがお過ごしでしょうか。日頃より(一社)妙高青年会議所の活動に多大なるご理解・ご協力を賜りまして、心からお礼申し上げます。

私は二〇二三年度、(一社)妙高青年会議所第四十八代理事長を務めます、堀俊介です。一年間どうぞ宜しくお願いいたします。本年度は「気概」をスローガンに掲げ、どのような活動にも前向きに会員が一枚岩となって最後までしっかりと活動していきま



一つ目は、人口減少問題です。日本全体で人口減少が進む昨今、とりわけ地方においては何十年も前からの課題となつていきます。偏に人口減少といつても様々で、自然増減数や都市部への人材流出など多岐にわたる中、現在の妙高に適した人口減少対策に注力していきます。

二つ目は、次代を担う青少年育成です。最近の子どもは夢を描かないと耳にするようになって久しいですが、子どもがいる親として、私はそのように思いません。様々なツールが発達し、多くの情報を簡単に自分自身で得られるようになった現在、以前とは異なる形で、子供から大人へ成長しているのだと感じています。多くの活動で地域の子どもたちと触れ合う中、妙高には明るく元気で活発な子どもたちが大勢いると実感しています。日頃の生活ではできないような経験をさせてあげること、今後の可能性を少しでも拡げることができ、事業を展開していきます。

三つ目は、好循環で魅力のある組織への改革です。妙高青年会議所は、会員が時間を割いてまちづくり活動を行っている組織です。先ずは会議



などの運営を今一度見直し、会員が参加しやすく同じ目標をもって活動できる組織を目指します。会員が自己研鑽する場を設け、活動を通じて得た知識や経験を、社業やまちづくり活動に活かしていく、そういった好循環な組織にしていくことで、また新たな会員拡大にも繋がると確信しています。

二〇二三年度、(一社)妙高青年会議所は二十九名で活動をスタートします。妙高地域の課題を模索し、まちづくり活動を通じて、持続的に必要とされる組織となるように、妙高の為に気概をもって活動していきます。本年も、より一層のご理解とご協力を賜りますことを心よりお願い申し上げます、新年のあいさつとさせていただきます。

十二月例会フリータイム

クリスマス会

日時…十二月十一日
会場…ロツテ新井リゾート様

開催を見送っておりました家族例会を久しぶりに開催いたしました。日頃より支えていただいている家族の労を少しでもねぎらえるようにと、未来へつながらる会員拡大委員会が中心となり、設営を行いました。当日は多くのご家族の方に参加していただき、W杯にちなんだ演出や沢山のプレゼント、そして美味しい料理に舌鼓を打ち笑顔があふれておりました。

一年を振り返る動画では、思わず目頭が熱くなるシーンもあり、一年の締めに対応しいステキな会になりました。ご家族含め、メンバーの皆様、一年間本当にお疲れさまでした。



SDGs 条例制定祝いの集い

十二月二十二日(木) 実施

妙高青年会議所卒で参加していただきましたSDGs普及啓発実行委員会、関わらせていただいていた条例が制定されました。これを機に、今後、市内小中学生や市民の皆様さんへの普及活動がより活発になり、目にすることも増えていくのかと存じます。ご協力お願いいたします。



歳末青色回転灯パトロール

十二月二十一日(水) 実施



表敬訪問

※都合により、第二普通科連隊長の小段様はお手紙にてご挨拶をさせていただきました。

妙高市長
城戸 陽二様



第五施設群長 兼
高田駐屯地司令 一等陸佐
比嘉 隼人様



妙高警察署長
大竹 健一様



新井消防署長
草間 勤様



2023年度 委員長挨拶

総務委員会

委員長 北村 克洋 君



新年明けましておめでとうございませう。謹んで新年のお慶び申し上げます。二〇二三年度総務委員長を仰せつかりました、北村克洋と申します。過去に事業系の委員長経験はありますが、今年度は組織の根幹となる総務委員会ということで、普段とは違う緊張を感じております。

まずは例年の担当である「組織の運営」に支障をきたさぬよう、会議等の設営をしっかり行います。また、昨年度多くの方が新たに仲間に加わっていただきましたが、入会数だけでなく、継続していただくことも大切です。代々受け継いできた伝統を継承しつつ、今の時代に合わせて改善し、一人でも多くの人が入会して良かった、継続したいと思える組織にする必要があります。

「気概」というシンプルではございますが、思いのつまったスローガンを胸に、JCI妙高のために活動を行います。初めてのことばかりで至らぬ点多々あるかと存じますが、ご指導・ご鞭撻いただければ幸いです。本年度もどうぞ、よろしくお願い申し上げます。

地域創生委員会

委員長 島田 竜史 君



皆様、新年あけましておめでとうございませう。二〇二三年度、地域創生委員会の委員長を仰せつかりました島田竜史（しまだたつし）と申します。

現在の勤務先は妙高市役所で、入庁から十二年が経過する今年の三月で退職を予定しています。JCI妙高には、学生時代の先輩であった太田和史君からお誘いをいただいたご縁で、二〇一八年よりメンバーとして活動をさせていただいております。

この地域を良くしたい、盛り上げたいという思いはありながらも、JCIという組織に対する考え方はドライであった私ですが、皆様と一緒に活動をさせていただく中で、いつの日か考え方や向き合い方が変わっていました。年齢的にはまだ若手ではありますが、新メンバーが増えたことで活動歴は中堅クラスとなったこと、また、二〇二三年度は委員長という立場になったことを踏まえ、入会歴の浅いメンバーが前向きに活動を行えるようにどうすればいいのか考えながら行動していきたいと思っております。本年も、どうぞよろしくお願いいたします。

未来を描く会員資質向上委員会

委員長 太田 和史 君



皆様、新年明けましておめでとうございませう。本年度未来を描く会員資質向上委員会の委員長を仰せつかりました太田和史と申します。よろしくお願いいいたします。二年連続四度目の委員長と甲子園の常連校みたいな雰囲気になっておりますが、本年もこんな委員長を支えていただければと思います。

昨年度は【未来へ繋がる】、本年度は【未来を描く】という文言を委員会名に使用しました。先輩方が築き上げた妙高青年会議所をより未来まで繋ぐべく、この委員会名をつけさせていただきました。青年会議所は学びの機会を提供してくれる組織だと思っております。この組織の仲間になったメンバーに何かメリットを感じていただきたいと強く感じております。

本年度は各ジャンルを牽引しての方を講師としてお招きし、会員の資質向上を図ります。また、地域の方々にも新たな学びの場として参加できるように設営を行います。掘理事長の【全ては地域のために】という内なる情熱に私も応えられるよう本年度は身を粉にして活動してまいります。一年間どうぞよろしくお願いいたします。

公益社団法人日本青年会議所
北陸信越地区新潟ブロック協議会
第六エリア会議
日付…十二月八日(木)
会場…シエ・トヤ様

委員長 島田 竜史 君

本会議は毎年十二月に開催されるもので、JCI 妙高・JCI 上越・JCI 糸魚川の二〇二三年度役員が一堂に会し、各LOM理事長の挨拶をはじめ、委員長による次年度事業計画の報告等が行われました。

私も地域創生委員会の委員長として事業計画の報告をさせていただきましたが、悪い癖で気持ちが入りすぎてしまい、他の皆様より長く話をしてしまいました。まだまだです。場の空気を読み、自分の役職や立ち位置を弁えた行動・発言を心掛ける必要があると改めて感じました。

日々反省の小学生ですが、二〇二三年度も若いなりに何事も一生懸命に活動し、成長していきたいと思っております。



Welcome



12月新入会員情報
ようこそ！JCI妙高へ！



藤村 太気 君
1986年7月25日生
妙高建設(株) 専務



猪又 一志 君
1988年2月19日生
THE DAY 勤務

1月の予定

- 11日(水)：正副理事長会議
- 13日(金)：例会・新年会
- 19～22日(木～日)：京都会議
- 23日(月)：理事会
- 28日(土)：ブロックコンファレンス(新潟)
会員会議所会議(新潟)

例会出席率

三役会	100%
総務委員会	67%
地域活性向上委員会	38%
未来へ繋がる会員拡大委員会	60%



太田 和史 君
1992年1月17日生
2016年 入会